

# 1 施設設備の概要

資料5-5

## 1 施設設備一覧

### (1) 建設概要

- 敷地面積 26,582.44㎡ ●建築面積 4,686.74㎡ ●延床面積 10,360.28㎡
- 構造規模 鉄筋コンクリート一部鉄骨造4階建
- 工期(建築) 着工 昭和61年7月24日 竣工 昭和62年7月31日 (外構) 竣工 昭和62年10月15日
- 工事費等 総工事費 約25億円

### (2) 施設設備一覧

区分	室名	面積 (㎡)	定員等 (人)	主な設備	
一階	多目的ホール	478.60	320	音響・照明設備、ピアノ、収納式電動イス、北・南110席、東・西40席	
	多目的ホール控室	58.21	—		
	創作活動作品展示室	153.12	—	展示パネル、展示用照明設備、展示ケース	
	ギャラリー	117.11	—	〃	
二階	会議室	90.91	30		
	情報相談フロア	374.30	—	AVブース、インフォメーションシステム	
	育児学習室	86.16	—		
	保健室	14.63	—		
	視聴覚資料室	91.65	—	電動ラック、フィルム自動検査機	
	視聴覚機材保管修理室	20.02	—	スライド映写機、ビデオカメラ、OHP、液晶ビデオプロジェクター	
三階	第一趣味教養室	A	45.11	15畳	座卓12脚(3人掛け)、座布団40枚、(茶室)
		B	45.11	15畳	
	第二趣味教養室	A	78.40	24脚	付帯14畳(A:7畳/B:7畳)、座布団40枚、将棋駒30組、碁石30組
		B	73.67	18脚	
	創作実習室	A	85.93	37	美術用机、角イス、イーゼル
		B	85.93	37	陶芸用電気炉(2窯)
	視聴覚室	157.65	88	ビデオプロジェクター、教材提示装置、オーディオミキサー	
	教育工学室	125.47	30	講習用パソコン16台、LLシステム	
第五研修室	49.11	30			
四階	第一研修室	A	119.18	72	音響設備、OHPスクリーン、ビデオプロジェクター DVDプレーヤー
		B	100.28	63	
	第二研修室	79.73	48	OHPスクリーン、テレビ、DVDプレーヤー、ビデオデッキ	
	第三研修室	71.47	42	〃	
	第四研修室	52.14	30	〃	
	音楽スタジオ	148.87	60	グランドピアノ、オーディオミキサー、カセットテープデッキ	
	音楽練習室	49.55	20	オーディオミキサー、カセットテープデッキ	
	音楽調整室	29.70	—		
	視聴覚スタジオ	99.48	—	カラーカメラ、スタジオシステム、Uマテック・SVHS編集機	
	視聴覚教材制作演習室	54.02	—	ビデオ編集システム、スライド作成機	
少年科学館	プラネタリウムホール	337.55	200	プラネタリウム投影装置、ステージ、音響、照明設備	
	プラネタリウムホール控室	25.17	—		
科学館	科学実験室	95.72	36	ドラフトチャンパー、直・交流電流装置、生物・鉱物顕微鏡	
	科学展示室	658.00	—	実験コーナー、天文コーナー、マルチメディアコーナー、もしもしパラボラ、フライトシミュレータなどの31点の展示物	
その他	体育館	1,409.20	—	バレーボール2面、バスケットボール2面、バドミントン6面、卓球10台	
	軽スポーツ広場	—	—	ゲートボール2面、テニスコート1面	
	駐車場	—	—	351台収容	

## 2 施設利用

### (1) 開館時間

- ・生涯学習センター……9：00～22：00（日・祝休日は17：00まで）
- ・少年科学館 ……9：30～17：00
- ・情報相談フロア ……9：00～17：00

### (2) 休館日

- ・月曜日（祝休日の場合はその翌日） ・年末年始（12月27日～1月5日）
- ・少年科学館のみ整備点検日（毎月1回火曜日）

＊その他、開館時間・休館日は臨時に変更することがある。

### (3) 利用申し込み方法

- ・申し込みは、一般研修室・体育館は、3ヶ月前の同日、多目的ホールは6ヶ月前の同日より受け付け。創作活動展示室は直接問い合わせ。体育館の個人利用については当日とし、団体による申し込みがない時間帯に限る。
- ・プラネタリウムについては観覧券、体育館の個人利用については利用券の交付のみで利用可能。
- ・使用料は、原則として、使用承認を受ける際に納める。（予約施設は原則利用の一週間前まで）
- ・納付した使用料は、原則として返還しない。
- ・音響・視聴覚設備を使用する場合は、使用当日以前に係から説明を受ける。

### (4) 使用上の注意

- ・責任者は、使用当日承認書を持参し、職員に提示し、指示を受ける。
- ・体育館は、土足禁止のため、必ず室内用スポーツシューズにはきかえる。なお軽スポーツ広場においても、その運動に適したシューズを使用する。
- ・茶器・水差し等は、事務室の窓口で貸し出す。なお、使用した茶器等は、洗い拭いてから、事務室の窓口へ返納する。

## 3 施設等使用料

### ○施設使用料

階	室名	定員(人)	午前		午後		夜間		一日	
			9:00-12:30		13:00-17:00		17:30-22:00		9:00-22:00	
			甲類	乙類	甲類	乙類	甲類	乙類	甲類	乙類
4	第1研修室	A 72	2,105	4,210	2,805	5,610	3,115	6,230	8,025	16,050
		B 63	2,105	4,210	2,805	5,610	3,115	6,230	8,025	16,050
	第2研修室	48	1,520	3,040	2,030	4,060	2,280	4,560	5,830	11,660
	第3研修室	42	1,330	2,660	1,840	3,680	2,030	4,060	5,200	10,400
	第4研修室	30	1,000	2,000	1,330	2,660	1,460	2,920	3,790	7,580
	音楽スタジオ	60	2,860	5,720	3,820	7,640	4,260	8,520	10,940	21,880
	音楽練習室	20	940	1,880	1,260	2,520	1,390	2,780	3,590	7,180
	音楽調整室		890	1,780	1,180	2,360	1,310	2,620	3,380	6,760
	視聴覚スタジオ		1,910	3,820	2,540	5,080	2,860	5,720	7,310	14,620
	3	第1趣味教室	A 15畳	890	1,780	1,140	2,280	1,265	2,530	3,295
B 15畳			890	1,780	1,140	2,280	1,265	2,530	3,295	6,590
第2趣味教室		A 24畳	1,650	3,300	2,220	4,440	2,470	4,940	6,340	12,680
		B 18畳	1,260	2,520	1,650	3,300	1,840	3,680	4,750	9,500
視聴覚室		88	2,860	5,720	3,820	7,640	4,260	8,520	10,940	21,880
教育工学室		30	940	1,880	1,260	2,520	1,390	2,780	3,590	7,180
創作実習室		A 37	1,655	3,310	2,160	4,320	2,475	4,950	6,290	12,580
		B 37	1,655	3,310	2,160	4,320	2,475	4,950	6,290	12,580
第5研修室		30	1,000	2,000	1,330	2,660	1,460	2,920	3,790	7,580
2		会議室	30	3,490	6,980	4,640	9,280	5,220	10,440	13,350
1	多目的ホール	320	5,800	11,600	7,720	15,440	8,680	17,360	22,200	44,400
	上記控室	—	1,060	2,120	1,460	2,920	1,650	3,300	4,170	8,340
	創作活動作品展示室	—	1,520	3,040	2,030	4,060	2,280	4,560	5,830	11,660
体育館	占有使用料	A —	1,230	2,460	1,425	2,850	1,590	3,180	4,245	8,490
		B —	1,230	2,460	1,425	2,850	1,590	3,180	4,245	8,490

○甲類：生涯学習又は生涯学習に関する普及・啓発及び指導者養成等を行う団体が生涯学習の活動に使用する場合

○乙類：甲類以外の場合

○体育館個人利用において、小学生が使用の場合は、保護者同伴での利用となります。

### ○付属施設使用料

付属設備	使用料		備考		
	甲類	乙類			
ピアノ	多目的ホール	2,420	4,840	一台	
	音楽スタジオ	1,650	3,300		
	音楽練習室	530	1,060		
電子オルガン	830	1,660	一台		
音響・視聴覚設備	第1研修室	560	1,120	一式	
	視聴覚スタジオ	1,350	2,700		
	視聴覚室	690	1,380		
	工学室	L・L	1,050		2,100
		P C	1,290		2,580
	多目的ホール	1,120	2,240		
	多目的ホール	1,120	2,240		
展示パネル	30	60	一枚		
展示ケース	60	120	一基		
陶芸窯	A	360	720	一窯	
	B	200	400	一窯	

※上の使用料の額は午前、午後、夜間それぞれ一回の使用につき納付する額。

### ○観覧料等

プラネタリウム観覧料(1人につき)	区分	個人	団体(20人以上)
	一般	300	240

体育館個人使用料	区分	午前	午後	夜間	一日
	一般	340	340	340	1,020
小中学生	170	170	170	510	

## 4 視聴覚センター(2階)利用

### (1) 視聴覚教材・機材貸出の種類と期間

#### ① 種類

- ・教材 16ミリフィルム、ビデオテープ（著作権処理済みのもの）など1回について3本まで。
- ・機材 16ミリ映写機、プロジェクター、DVD・BDプレーヤー、CDデッキ、ノートパソコン、ケーブル類、その他

#### ② 期間

- ・貸出期間 教材・機材ともに休館日を除いて5日間まで  
\*休館日は月曜日（祝休日の場合は翌日）と年末年始（12月27日～1月5日）
- ・取扱時間 9：00～17：00

### (2) 貸出方法

教材・機材の借用には印鑑が必要。なお、16ミリフィルム・16ミリ映写機の借用については、「16ミリ映写操作技術認定証」が必要。

[問い合わせ先] 電話 027-224-5700（内線231）

#### ① 予約

- ・3ヶ月前から予約可能

利用者名（機関や施設名、団体やグループ名、事業所名等）  
 予約は 利用教材・機材（教材の登録番号と題名、機材名） を連絡。  
 利用期間（受取日から返却日）

\*直接来館した場合は、その場で貸出可能。（貸出中や予約済みのものを除く）

#### ② 受取

- ・教材・機材の受け渡しは、生涯学習センター2階情報相談フロアのカウンターで行う。
- ・「視聴覚教材等利用申込書」に必要事項を記入し提出。
- ・教材・機材ともに「視聴覚教材等利用報告書」を受け取る。（返却日に提出）

#### ③ 返却

- ・借用した教材・機材と必要事項を記入した「視聴覚教材等利用報告書」を、生涯学習センター2階サービスカウンターに持参。

#### ④ その他

- ・利用期間を変更したい場合は、変更が可能かどうかを必ず電話で確認。
- ・教材、機材の受け取り、返却は宅配便（料金利用者負担）の利用も可能。

### (3) 利用上の留意事項

- ・フィルムが切れた場合は、切れた箇所に目印の紙などをはさんで、返却時に報告。
- ・使用する前に機材の事前点検を行う。
- ・映写機の操作は、「16ミリ映写操作技術認定証」を所有する者が行う。
- ・映写終了後はフィルムやテープを巻き戻し、入っていたケースに入れて返納する。
- ・営利目的には使用できない。

### (4) 教材・機材保有数（平成25年3月末現在）

<視聴覚教材>

#### ①館外貸出用

16ミリフィルム	2,001本
ビデオ教材	4,094本
パソコンソフト	140組
DVD	276枚

#### ②館内貸出用

ビデオ教材	3,429本
LD	417枚
CD	1,193枚
DVD	459枚

<視聴覚機材> ◎印：館外貸出用

<b>1 視聴覚機材保管修理室</b>		フィルム自動検査機	1台	スタジオシステム	1式
◎16ミリ映写機	7台	ハーフレーション補修機	1台	ビデオイメージコンポージャー	1台
◎8ミリ映写機	1台	ビデオテープディスクプレーヤー(VHD)	1台	<b>6 教材制作演習室</b>	
◎スライド映写機	3台	ビデオオフセットレコーダー	1台	写真現像装置	1式
◎OHP	6台	テープスライサー	2台	ビデオ相互タビック装置	1式
◎液晶プロジェクター	6台	カラープリンター	1台	ビデオ編集システム	1式
◎資料提示装置(OHC)	2台	VHS・HDD・DVDデッキ	1台	パソコン対応液晶ビデオプロジェクター	1台
◎移動用スクリーン	7台	8ミリテレビ装置	1台	DVD1対5コピーマシン	1台
壁掛け式スクリーン	1台	<b>3 教育工学室</b>		8ミリビデオデッキ	1台
◎DVDプレーヤー	4台	サーバ・パソコン	1台	スライド作成機	1台
ノートパソコン	3台	学習用パソコン	16台	DVDレコーダー	1台
ipod対応ポータブルオーディオシステム	1台	LLマスターコントロール	1台	ブルーレイディスクレコーダー	1台
8ミリビデオカメラ	1台	LL学習装置	30式	32型液晶テレビ	1台
デジタルビデオカメラ	7台	カラーレーザープリンター	1台	DVデッキ	2台
デジタルスチールカメラ	1台	モノクロレーザープリンター	1台	カラープリンター	2台
VHSビデオデッキ	1台	<b>4 視聴覚室</b>		VHS・HDD・DVDデッキ	1台
ベータビデオデッキ	1台	視聴覚システム	1式	マルチメディアブック	1台
ユニット型電子黒板	1台	ビデオプロジェクター	1台	<b>7 情報・相談707</b>	
スピーカーシステム	2台	ビデオデッキ	1台	ビデオ視聴ブース	7卓
マルチメディアブック	1台	カセットテープレコーダー	1台	LD視聴ブース	1卓
<b>2 視聴覚資料室</b>		ブルーレイディスクプレーヤー	1台	DVD・CD視聴ブース	8卓
16ミリテレビ装置	1台	<b>5 視聴覚スタジオ</b>		CD視聴ブース	1卓

## 5 情報相談フロア（2階）利用

- (1) 情報相談フロア（生涯学習図書資料コーナー、視聴コーナー）  
生涯学習に関連した資料・パンフレット等の閲覧及びビデオ・CD等の視聴ができるコーナーを設置。

○利用時間：休館日を除く毎日 9:00～17:00

- (2) 生涯学習相談

生涯学習に関連した活動についての相談を行う。

○相談日時：休館日を除く毎日 9:00～17:00

○相談方法：電話、FAX、面接、手紙、E-mail

○相談場所：生涯学習センター2階情報相談フロア受付

TEL 027-224-3541/FAX 027-224-3542

E-mail g-sodan@manabi.pref.gunma.lg.jp



- (3) 家庭教育相談

家庭教育や子どもの問題等に関する相談を行う。

○相談日時：毎週火～土曜日（祝休日、休館日を除く）

10:30～12:30、13:30～15:30、16:30～18:30 ※ただし、火・木は20:30まで

○直通専用電話：027-224-4152

- (4) 育児学習室

乳幼児同士の遊び、ふれあい、親同士の情報交換の場を提供する。

○利用日時：休館日を除く毎日 9:30～17:00

- (5) 子育て支援活動

ボランティアによる育児相談や乳幼児の遊び等の活動を行う。

○活動日時：火曜日・金曜日 10:30～12:00

○活動場所：生涯学習センター 育児学習室（2階）



## 6 少年科学館利用

### (1) 利用案内

- ・開館時間 9:30～17:00
- ・入館料 無料（プラネタリウムは有料。中学生以下は無料）
- ・休館日 ・毎週月曜日（祝休日の場合はその翌日） ・年末年始（12月27日～1月5日）  
・整備点検日（毎月1回火曜日） ※その他、臨時に休館する場合もあり
- ・問合せ先 電話 027-224-5700（代表） FAX 027-221-5000
- ・URL <http://www.manabi.pref.gunma.jp/syonen/>

### (2) 主な業務について

#### ① 科学展示

- ・科学展示物（下図）
- ・実験コーナー…科学の驚きや楽しさ、達成感を味わえるように、科学工作等を実施。

#### ② プラネタリウム

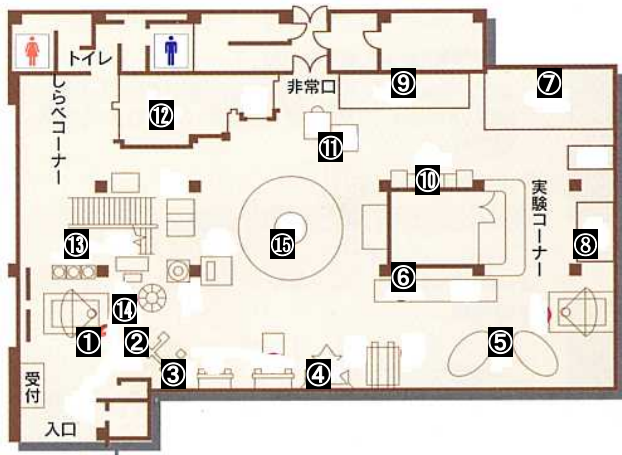
- ・一般投影（定員200人、観覧料大人300円、中学生以下は無料）  
季節の星座や宇宙について物語風に紹介
- ・学習投影（要予約、学校・園等の団体専用、観覧料免除）  
幼児、児童、生徒等を対象とした学習番組を投影
- ・天文コーナー…立体映像が見えるメガネをかけて、4次元の宇宙を体験できるコーナー

### (3) おもしろ科学教室（事前申込みが必要。主に土曜日に開催。9:30から2時間程度）

- 公民館等の教育機関と連携し、年間を通して小・中学生を対象に科学教室を県内各地で開催
- ・内容…科学する心が育めるような科学工作や自然観察等

### (4) 少年科学館フロア図

#### ◆ 1階＜科学展示室・実験コーナー・しらべコーナー＞



#### ■ 主な科学展示

##### 【科学の基礎を学ぶコーナー】

- ① もしもしパラボラ
- ② のびたり、ちぢんだり
- ③ 空中散歩
- ④ 分身の術
- ⑤ 電気でマジック
- ⑥ メイクイットバランス

##### 【生活を科学するコーナー】

- ⑦ フライトシミュレータ
- ⑧ 空っ風発電
- ⑨ 地球冒険号II
- ⑩ マルチメディア社会を支える通信技術
- ⑪ 科学館が動いています
- ⑫ 車のしくみマジックシアター

##### 【夢と遊びのコーナー】

- ⑬ プラズマのダンス
- ⑭ ダンシングハーブ
- ⑮ マルチメディアコーナー
- ⑯ 天文コーナー（立体映像）

#### ◆ 2階＜プラネタリウムホール・宇宙科学のコーナー＞



（おもしろ科学教室）

## 2 平成25年度事業計画

### 1 生涯学習環境の整備

#### (1) 学習支援体制の整備・充実

事業名	事業概要	実施時期
ぐんま県民カレッジ運営	<p>県民の多様な学習ニーズに対応するため、関係機関と連携し、学習サービスを総合的・広域的に提供する「ぐんま県民カレッジ（群馬県広域学習サービス提供システム）」の整備・充実を図る。</p>	通 年
	<p>○ぐんま県民カレッジ地域委員会 ぐんま県民カレッジ事務局と各教育事務所・市町村教育委員会との効果的な連携を図るため、具体的な課題や対応策等に関する協議を行う。</p>	中部：4/10（水） 西部：4/17（水） 吾妻：5/15（水） 利根：4/9（火） 東部：4/23（火）
	<p>○ぐんま県民カレッジのつどい 県民カレッジで学習した累積単位数が100単位（妙義賞）、300単位（榛名賞）、500単位（赤城賞）に達した在学者に対して、求めに応じて奨励賞を交付するとともに、記念講演会等を開催する。 ・対象：県民カレッジ在学者及び県民一般 ・定員：200人</p>	10月12日（土）
まなびねっとぐんま運営	<p>県民の生涯学習を迅速かつ適切に支援するため、多様なニーズに対応した学習情報の提供に努めるとともに、県民自らが企画した講座・イベント等を発信できる「まなびねっとぐんま（群馬県生涯学習情報提供システム）」の普及・定着を図る。</p>	通 年
学習情報・相談運営	<p>○学習相談室 [学習相談] 県民の多様な生涯学習活動を支援するため、電話、FAX、直接面談等を通して、各種の学習情報提供や学習相談を行う。 ・開設曜日：休館日を除く毎日 ・開設時間：9時～17時 ・生涯学習電話相談：専用電話 027-224-3541 専用FAX 027-224-3542</p> <p>[教育相談（親子関係検査）] 事前に予約のあった就学前の子供を持つ親等を対象に、親子関係に関する客観的な検査を実施し、その結果を基にカウンセリングを行う。 ・受付曜日：休館日を除く毎日 ・予約受付時間：9時～17時 ・検査・カウンセリング：無料、1時間程度（要予約）</p>	通 年
	<p>○生涯学習図書資料コーナー 生涯学習関連書籍・資料等を計画的に収集・整備し、県民の学習活動及び社会教育行政職員の調査研究等を支援する。 ・開設曜日：休館日を除く毎日 ・開設時間：9時～17時</p>	通 年
	<p>○育児学習室・保健室 [育児学習室] 乳幼児の子供を持つ親等を対象に、乳幼児同士の遊び・触れあい、親同士の情報交換、交流の場を提供する。 ・開設曜日：休館日を除く毎日 ・開設時間：9時～17時 また、育児学習室の利用者を対象に、子育て支援ボランティアによる子どもの遊びや親同士の交流の支援を行う。 ・活動曜日：原則として、毎週火・金曜日 ・活動時間：10時30分～12時</p> <p>[保健室] 入館者等の負傷や急病に対する応急処置等を行うとともに、必要に応じて医療機関等との連絡調整を行う。</p>	通 年

## (2) 調査研究の推進

事業名	事業概要	実施時期
生涯学習調査研究	○生涯学習基礎調査 本県の生涯学習・社会教育推進に資する基礎データの調査研究を行う。	10月～3月
	○「生涯学習ぐんま」作成 県内外の生涯学習・社会教育に関する最近の動向や先導的事業の紹介、本センターにおける新規事業研究開発の取組の現状と成果等を内容とする生涯学習情報誌を作成する（年1回）。	3月発行

## (3) 人材育成の推進

社会教育指導者養成	○社会教育推進セミナーⅠ(①センター会場) ○社会教育推進セミナーⅡ[移動講座] (②安中会場、③中之条会場、④太田会場) 生涯学習・社会教育の最近の動向を踏まえ、課題解決に向けた関係者の資質向上を図る研修を実施する。 ・対象：県市町村生涯学習・社会教育行政担当職員、公民館職員、市町村生涯学習奨励員又は推進員、NPO 法人等関係者及び生涯学習支援者等 ・定員：各50人	[セミナーⅠ] ①5月29日(水)  [セミナーⅡ] ②6月12日(水) ③6月12日(水) ④7月11日(木)  (全4回)
情報教育指導者養成	○視聴覚教育メディア研修カリキュラムA 視聴覚教育の概論、映画やパソコン等の視聴覚教育メディアの基本的な知識・技術の研修を通して、本県の16ミリ映写操作技術者や視聴覚教育の初級指導者の養成を図る。 ・対象：社会教育・学校教育関係者及び県民一般 ・定員：15人	①9月6日(金) ②9月7日(土)  (全2回)
	○視聴覚教育メディア研修カリキュラムB 視聴覚教育メディアの最新の動向、専門的な知識と技術、初心者への指導の仕方、研修の企画等の研修を通し、本県の視聴覚教育の中核的指導者の養成を図る。 ・対象：社会教育・学校教育関係者及びカリキュラムA修了者等 ・定員：15人	①10月19日(土) ②10月26日(土) ③11月2日(土)  (全3回)
社会教育実習生受入指導	社会教育法第9条の2に規定する社会教育主事の資格取得をめざす大学の学生を対象として、生涯学習センターが行う事業や実務の実際を通して、社会教育主事としての基本的な理解と実践的な能力の養成を図るための受入指導を行う。	原則として 9/3(火)～7(土) の5日間
インターンシップ実習生受入指導	若年者のキャリア形成を支援するため、大学から依頼のあった学生の就業体験実習の受入指導を行う。	同上

## (4) ICT活用の推進

視聴覚センター管理・運営	視聴覚教材・機材を活用した生涯学習活動の支援のため、県視聴覚センターが保有する貸出用教材・機材の整備・充実を図るとともに、学校や社会教育団体等を対象として、その貸し出しや、教材のメディア変換及びコピーサービス等を実施する。	通 年
	○県視聴覚センター資料選定委員会 視聴覚資料の整備充実と利用の促進を図るため、県視聴覚センターが購入する貸出用視聴覚資料選定のための協議を行う。	7月4日(木)
	○ぐんまファミリー映画会 視聴覚センター所蔵の本県の文化・歴史・自然などに関する16ミリ映画及びアニメ映画等を家族で楽しむ映画会を実施する。	①7月23日(火) ②7月25日(木) ③7月27日(土) ④10月28日(月) (全4回)

事業名	事業概要	実施時期
情報教育指導者養成(再掲)	前記「(3)人材育成の推進」のとおり	
県視聴覚ライブラリー連絡協議会運営	本県の視聴覚教育の振興のため、県内視聴覚ライブラリー及び視聴覚教育団体の連絡、協調及び活動の促進を図る連絡協議会の事務局運営を行う。 ・県内16関係機関加盟 ・総会及び教育関係者部会の開催・運営 ・機関誌「群馬の視聴覚教育」の作成（HP上での公開） ・視聴覚教育メディア研修カリキュラムAの実施（別記） ・県自作視聴覚ソフトコンクールの開催（別記）等	総会及び教育関係者部会 ：6月6日（木）  機関誌作成：3月
	○視聴覚教育メディア研修カリキュラムA（再掲）	
	○県自作視聴覚ソフトコンクール 視聴覚ソフトに対する創作意欲を高め、その教育方法の改善・向上や映像文化の向上に資するため、自作視聴覚ソフトコンクールを開催し、優秀作品を選定するとともに優秀作品の発表会を実施する。	募集 12月～1月 審査会 1月24日（金） 表彰式・発表会 2月22日（土）

## 2 社会の要請への対応

### (1) 家庭教育・子育て支援

家庭教育電話相談「よい子のダイヤル」	県民の家庭教育・子育て支援のため、家庭教育電話相談「よい子のダイヤル」を開設するほか、「まなびねっとぐんま」や上毛新聞掲載等を通じて、適時、相談事例の情報提供を行う。 ・開設曜日：祝休日・休館日を除く ・火、木：10:30～12:30／13:30～15:30／16:30～20:30 水、金、土：10:30～12:30／13:30～15:30 ・直通専用電話：027-224-4152 ・相談員数：27人（特別相談員4人、一般相談員23人）	通 年
	○よい子のダイヤル相談員研修会 本事業の効果的運営に向け、電話相談員としての共通理解や資質向上を図るため、講義や事例研究等の研修会を実施する。	① 4月11日（木） ② 2月6日（木） （全2回）
	○「よい子のダイヤル相談事例集ー子育てのヒントー」作成 上毛新聞の「よい子のダイヤルコーナー」に1～12月（各月2回）に掲載された電話相談事例を対象別に編集した小冊子（A5判）を作成し、県内市町村保健センター等に配付する。	3月発行
家庭教育指導者養成	○家庭教育カウンセリング専門講座 家庭教育相談に関する専門的な理論や技法について研修を行い、地域における家庭教育・子育て支援のための人材の育成に資する。 ・対象：市町村教育委員会等で開催された家庭教育カウンセリング初級講座等の修了者等 ・定員：60人（公開講座は100人）	① 9月5日（木） ② 9月12日（木） ③ 9月19日（木） ④ 9月26日（木）  （全4回）
	○子育て支援応援フォーラム 子育て支援に関する最新の動向、実践事例、グループ運営方法や協働の在り方等について研修を行い、関係者の資質・能力の向上を図る。 ・対象：幼児や小学生の子供を持つ親、子育て支援に係る行政担当者、NPO・ボランティア団体の関係者、子育て支援活動に関心のある方等 ・定員：50人	11月8日（金）
	○子育て支援のための幼児安全セミナー ①講義編・定員：50人 急病の対処法や救急受診の必要性等の知識を深めるとともに、県内の小児医療の現状について学ぶ。 ②実技編・定員：30人 幼児に起こりやすいケガや病気の基本的知識や対応の仕方について、実技を通して学ぶ。 ・対象：子育て支援活動の実践者、行政関係者、子育て中の親等	12月14日（土）



(2) 現代的課題に対応する学習支援

事業名	事業概要	実施時期
課題解決支援	<p>社会の変化に適切に対応できる自立した個人や新しい地域社会の形成者として、「社会の要請」としての現代的課題の解決に向けて、必要な能力の向上を図り行動する生涯学習活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援講座Ⅰ～Ⅲの実施</li> <li>・教育支援活動コーディネーター等研修会</li> <li>・普及資料の作成・配布</li> </ul>	6月～3月
	<p>①課題解決支援講座Ⅰ(ICT活用編)</p> <p>ICT活用に視点をあてた地域づくりについて、地域のつながりを深めるための活動の現状や課題、また活動への参画について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：県民一般</li> <li>・定員：50人</li> </ul>	① 6月15日(土) ② 6月22日(土) (全2回)
	<p>②課題解決支援講座Ⅱ(コミュニティビジネス編)</p> <p>コミュニティビジネスの手法を用いて、地域ニーズへの対応や地域課題の解決支援を図るために求められる基本的な視点や具体的な取組について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：県民一般</li> <li>・定員：50人</li> </ul>	① 6月29日(土) ② 7月6日(土) (全2回)
	<p>③課題解決支援講座Ⅲ(消費者教育編)</p> <p>消費者教育に視点をあてた安心安全な地域づくりについて、その現状と課題、またトラブルに巻き込まれないための方策等について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：県民一般</li> <li>・定員：50人</li> </ul>	① 11月30日(土) ② 12月7日(土) (全2回)
	<p>④教育支援活動コーディネーター等研修会</p> <p>学校支援センターや放課後子ども教室の活動を調整するコーディネーター等の養成や資質向上を図るための知識・技術について学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：学校教育支援活動において、コーディネーター及びボランティアリーダーとして活動中の方、または活動を希望する方</li> <li>・定員：50人</li> </ul>	10月31日(木)

3 少年科学教育の推進

(1) 少年科学館の運営

科学展示室 運営	<p>参加体験型の展示物に触れることにより、子どもたちの「なぜ」や「どうして」などの疑問や発見を大切にして、科学に対する興味・関心をより高められるよう、展示物の整備と効果的な活用を図り、県民に親しまれる科学館運営に努める。展示物は、計画的に機器の老朽化に対応した更新を図る。</p>	
	<p>○主な展示物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学の基礎を学ぶコーナー(もしもしラボラ等12点)</li> <li>・生活を科学するコーナー(フライトシミュレータ、地球冒険号Ⅱ等9点)</li> <li>・夢と遊びのコーナー(ロボット「ひかる」等8点)</li> <li>・宇宙科学のコーナー(スターウォッチング等4点)</li> </ul>	通 年 (開館は休館日・整備点検日を除く毎日)
	<p>○しらべコーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学に関する書籍、DVDなどが閲覧できる。</li> <li>・ひかるのサイエンスシアター(土・日・祝休日DVD等を上映)</li> </ul>	通 年 (開館は上記に同じ)
	<p>○実験コーナー</p> <p>科学の驚きや楽しさ、達成感を味わえる科学工作を月毎にテーマを変えて実施する。 短時間で簡単に作成でき、親子で楽しめる題材を扱う。</p>	土・日・祝休日 14:00～15:00

事業名	事業概要	実施時期
プラネタリウム運営	<p>プラネタリウムホールでの番組投影を中心に、天文コーナーでの4次元デジタル宇宙シアターの視聴、天体観察会などを通して、青少年の天文に対する興味・関心を高め、天文教育の普及に努める。</p> <p>○プラネタリウム番組投影</p> <p>&lt;一般投影&gt;</p> <p>年間4本投影（春期（4月～6月）・夏期（6月～9月）・秋期（9月～12月）・冬期（12月～3月）、冬春期の番組は新規に作成する。番組は、約40分間で、宇宙の神秘や無限の広がり、宇宙を科学する楽しさ、さらに心に響く物語の世界も味わうことができるようにした当館独自のものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土・日・祝休日及び学校長期休業期間は、1日4回投影。</li> <li>・平日は午後2回投影。</li> <li>・収容人数：200名、観覧料：300円、中学生以下無料</li> </ul>	<p>通 年</p> <p>（投影は休館日・整備点検日を除く毎日）</p>
	<p>&lt;学習投影&gt;</p> <p>子どもの発達段階に応じて学習番組12本を用意。学校等の要望に応じて手動投影を交えて、星空を観察する動機付け等天文に関する教育活動を支援する。</p> <p>○学習投影</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・保育園から低学年用（たなばた等 5本）</li> <li>・小学校低学年用（かけふみあそび等 2本）</li> <li>・小学校中学年以上用（四季の星めぐり等 3本）</li> <li>・中学校から高等学校用（地球と天体の動き等 2本）</li> </ul> <p>○学習投影</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月の見え方と動き（4年）：月の動きについて探究的に学ぶ。</li> <li>・月の満ち欠け（6年）：月の満ち欠けの原因を実感的に学ぶ。</li> </ul>	<p>通 年</p> <p>（投影は休館日・整備点検日を除く平日の午前のみ。要予約）</p>
	<p>&lt;天文コーナー&gt; 3D映像による天体シミュレーションソフトを用いて、天文学の最新の成果をわかりやすく解説する。</p> <p>○土・日・祝休日は、1日3回投影。</p> <p>○平日は午後1回投影。</p>	<p>通 年</p> <p>（投影は休館日・整備点検日を除く毎日）</p>
	<p>&lt;天体観察会&gt; 青少年の天文への興味関心を高めるため、天体観察会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月1日（金）は、「ぐんま☆星まつり2013」を兼ねる。</li> </ul>	<p>①11月1日（金）</p> <p>②3月上旬</p> <p>（全2回）</p>
	<p>&lt;子ども宇宙教室&gt; 青少年の天文への興味関心を高めるため、ぐんま天文台と連携・協力して宇宙や天文に関する講演会をプラネタリウムホールで実施する。</p>	<p>○7月28日（日）</p> <p>○2月に実施</p> <p>（全2回）</p>
	<p>&lt;県プラネタリウム連絡協議会&gt; 県内プラネタリウム9館とぐんま天文台による群馬県プラネタリウム連絡協議会の事務局として、各施設のハード・ソフトの効率的運用を図るためのネットワークの整備・充実を図る。</p>	<p>（年5回）</p>
科学実験室運営	<p>青少年の学校外活動として実施する「おもしろ科学教室」や、学校等の体験学習の実施会場として活用するとともに、入館者の多様な学習ニーズに応えられるよう、計画的に観察・実験機器等の整備・充実を図る。</p>	<p>通 年</p>
学習プログラムの提案・実施	<p>新学習指導要領による「理科」や「総合的な学習の時間」等に対応するため、少年科学館の施設・設備をより効果的に活用するための学習プログラムを提案し、学校の教育活動としての利用推進を図る。また、周知のための利用説明会を実施する。</p>	<p>通 年</p> <p>利用説明会 8月7日（水）</p>

## （2）科学教育の普及・推進

おもしろ科学教室	<p>青少年の「科学する心」をはぐくむため、県内各地の関係機関等と連携して、科学実験や科学工作・野外観察などの体験活動を、年間を通して全県的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間事業数：110（予定）／・連携機関数：46（予定）</li> </ul>	<p>通 年</p> <p>（主に土曜日）</p>
----------	---	---------------------------

事業名	事業概要	実施時期
おもしろ科学教室(続)	<p>&lt;サイエンスインストラクターの会&gt; おもしろ科学教室の指導・運営を行うサイエンスインストラクターの会の本部事務局として、質の高い指導がなされるように各支部及びおもしろ科学教室の指導者との連携を強化し、教材研究を支援する。 科学教室事業に関する題材の扱い方や、材料など準備の仕方等の情報提供を行う。</p>	通 年
	<p>&lt;科学教室運営協力者会議&gt; 科学教室の効果的な運営を図るため、実施計画、実施方法について、科学教育に携わる有識者や実際の運営にかかわる指導者等を交えて、諸課題・対応策等について、検討・協議する。 ・実施計画案、実施方法等に関する運営の検討 ・連携機関と指導者の調整にかかわる課題の協議</p>	4・10月 (年2回)
学校外活動推進事業	<p>青少年の学校外活動の充実を図るため、科学教室の指導者育成・教材開発や青少年の理科研究の取組を支援する。</p>	通 年
	<p>&lt;科学教室指導者実技研修会&gt; 科学教室指導者の資質向上を図るための研修会を実施する。 ○対象：学校教職員、社会教育施設職員、サイエンスインストラクターの会員、県民一般</p>	① 6月22日(土) ② 2月15日(土) (年2回)
	<p>&lt;科学教室新教材作成委員会&gt; 科学教室の内容の充実を図るため、新知見や子どもたちの実態を考慮した教材の改良や工夫を行い、新たな教材の提案を行う。</p>	6・8・11月 (全3回)
	<p>&lt;児童生徒理科研究作品展・相談会&gt; 本県の理科教育の振興に資するため、第60回(平成24年度)群馬県理科研究発表会(群馬県理科教育研究会主催)の小・中・高校生の優秀作品を展示する。 また、小・中学生の理科に対する興味・関心を高めるため、夏休みの理科自由研究を行うときの研究テーマの選び方、研究計画の立て方、研究の進め方やまとめ方等について、群馬県理科教育研究会会員等を講師とした相談会を実施する。</p>	<作品展> 7/18(木)~8/4(日)  <相談会> ○ 7月28日(日)
夏休みサイエンスウィーク2013	<p>青少年が科学の楽しさや不思議さを体験できる科学実験、科学工作等の特別企画事業を実施する。また、県内の大学や高等学校、公設試験場等との連携を生かし、研究成果などを広く県民に知らせる機会とする。</p>	7月23日(火)~ 7月28日(日) (6日間)
	<p>&lt;他機関との連携・協力&gt; 県内科学館・博物館等の施設や団体、企業、大学等との連携を強化するためのネットワークの整備・充実を図る。</p>	通 年

#### 4 施設の活用促進

##### (1) 施設の管理運営

施設の整備・充実	安全で快適な生涯学習施設となるよう、整備・充実、維持・管理に努める。	通 年
施設利用サービスの向上	いつでも、どこからでもインターネットを通じて予約できる「群馬県公共施設予約システム」による受付など、利用者のためのサービスの向上に努める。	通 年

3 生涯学習センター歳出入予算決算額推移(12-6-2、生涯学習推進費)

単位：千円

		22年度	23年度	24年度	25年度
当初予算額	歳出	113,660	245,335 (113,335)	106,348	104,084
	人件費	34,453	34,578	34,612	34,621
	事業費	79,207	210,757(78,757)	71,736	69,463
	歳入	20,011	21,286	20,199	20,341
	施設使用料収入	17,500	18,818	18,065	18,114
	収支差	93,649	92,049	86,149	83,743
	対前年収支差増減	—	△ 1,600	△ 5,900	△ 2,406
	上記の累計	—	—	△ 7,500	△ 9,906
決算額	歳出	108,882	236,596 (106,666)	103,055	
	人件費	34,496	34,466	34,376	
	事業費	74,386	202,130(72,200)	68,679	
	歳入	21,359	21,316	20,994	
	施設使用料収入	18,624	18,610	18,420	
	収支差	87,523	85,350	82,061	
	対前年収支差増減	—	△ 2,173	△ 3,289	
	上記の累計	—	△ 2,173	△ 5,462	

※ 23年度はE S C O改修費132,000千円が含まれており、歳出の( )内数値はそれを除外した(前年度と同内容)の数値。なお、収支差はE S C O経費は除いた額で算出。

4 生涯学習センター入館者の推移

平成25年度  
( )内は前年度数

	開館日数	生涯学習センター		少年科学館		少年科学館利用内訳						館外事業	
		総入館者数	累計	入館者数	累計	プラネタリウム		科学展示室		科学実験室		参加者数	累計
						入館者数	累計	入館者数	累計	入館者数	累計		
12年度までの累計			3,044,751		1,802,638		501,171		1,251,436		50,031		334,134
13年度計	309	232,880	3,277,631	121,507	1,924,145	28,554	529,725	91,195	1,342,631	1,758	51,789	32,348	366,482
14年度計	304	206,296	3,483,927	123,662	2,047,807	29,515	559,240	92,285	1,434,916	1,862	53,651	34,970	401,452
15年度計	307	212,367	3,696,294	127,435	2,175,242	28,527	587,767	96,928	1,531,844	1,980	55,631	26,252	427,704
16年度計	306	204,613	3,900,907	114,815	2,290,057	27,681	615,448	85,421	1,617,265	1,713	57,344	26,484	454,188
17年度計	306	241,673	4,142,580	122,161	2,412,218	23,356	638,804	96,952	1,714,217	1,853	59,197	55,316	509,504
18年度計	310	234,619	4,377,199	118,260	2,530,478	23,718	662,522	93,083	1,807,300	1,459	60,656	4,519	514,023
19年度計	308	238,046	4,615,245	120,267	2,650,745	20,297	682,819	98,441	1,905,741	1,529	62,185	4,860	518,883
20年度計	306	253,081	4,868,326	96,952	2,747,697	19,243	702,062	76,312	1,982,053	1,397	63,582	4,649	523,532
21年度計	307	242,661	5,110,987	87,747	2,835,444	17,312	719,374	68,152	2,050,205	2,283	65,865	4,355	527,887
22年度計	304	253,103	5,364,090	96,159	2,931,603	17,883	737,257	75,898	2,126,103	2,378	68,243	4,331	532,218
23年度計	305	245,858	5,609,948	104,377	3,035,980	22,364	759,621	80,183	2,206,286	1,830	70,073	4,330	536,548
24年度計	304	246,353	5,856,301	99,517	3,135,497	19,786	779,407	75,676	2,281,962	4,055	74,128	4,508	541,056
4月	25	15,911 (17,327)	5,872,212	6,154 (5,832)	3,141,651	1,156 (1,082)	780,563	4,965 (4,739)	2,286,927	33 (11)	74,161	0 (0)	541,056
5月	27	19,446 (23,089)	5,891,658	6,010 (8,344)	3,147,661	1,266 (1,588)	781,829	4,490 (6,360)	2,291,417	254 (396)	74,415	333 (479)	541,389
6月	26	19,592 (23,841)	5,911,250	6,209 (7,131)	3,153,870	1,211 (1,652)	783,040	4,892 (5,331)	2,296,309	106 (148)	74,521	777 (897)	542,166
7月	26	35,195 (32,666)	5,946,445	22,108 (21,287)	3,175,978	2,870 (3,009)	785,910	18,476 (17,558)	2,314,785	762 (720)	75,283	372 (535)	542,538
8月	27	22,541 (23,364)	5,968,986	10,878 (10,727)	3,186,856	1,911 (2,196)	787,821	8,751 (8,483)	2,323,536	216 (48)	75,499	596 (318)	543,134
9月	25	18,181 (20,325)	5,987,167	6,194 (6,875)	3,193,050	1,379 (1,515)	789,200	4,639 (5,150)	2,328,175	176 (210)	75,675	125 (276)	543,259
10月	27	20,767 (22,654)	6,007,934	12,189 (11,384)	3,205,239	3,049 (3,012)	792,249	7,308 (7,053)	2,335,483	1,832 (1,319)	77,507	443 (371)	543,702
11月	26	18,895 (19,817)	6,026,829	6,130 (6,363)	3,211,369	1,284 (1,416)	793,533	4,365 (4,496)	2,339,848	481 (451)	77,988	388 (328)	544,090
12月	22	12,097 (13,479)	6,038,926	4,907 (4,078)	3,216,276	923 (831)	794,456	3,672 (2,998)	2,343,520	312 (249)	78,300	510 (513)	544,600
1月	22	12,995 (12,310)	6,051,921	4,979 (3,676)	3,221,255	804 (764)	795,260	3,927 (2,742)	2,347,447	248 (170)	78,548	172 (179)	544,772
2月	21	11,670 (18,434)	6,063,591	3,585 (6,604)	3,224,840	841 (1,373)	796,101	2,613 (4,898)	2,350,060	131 (333)	78,679	308 (391)	545,080
3月	26	19,635 (19,047)	6,083,226	7,643 (7,216)	3,232,483	1,422 (1,348)	797,523	6,118 (5,868)	2,356,178	103 (0)	78,782	175 (221)	545,255
25年度累計	300	226,925 (246,353)	6,083,226	96,986 (99,517)	3,232,483	18,116 (19,786)	797,523	74,216 (75,676)	2,356,178	4,654 (4,055)	78,782	4,199 (4,508)	545,255